

フォトニュース

被害者にも加害者にもならないために

2月26日(火)

「身近なサイバー犯罪対策」をテーマに、鳥取県警察本部の都濃貫一郎さんを迎え、人権学習講座が行われました。

パソコンやスマートフォンでインターネットを使っている人が、知らないうちにネット犯罪やトラブルに巻き込まれないようにするため、インターネットに潜んでいる危険性や、注意点などを学びました。



地域で支え合う

3月3日(日)

認知症徘徊見守り模擬訓練が渡公民館で行われ、市民約60人が参加しました。

あいにくの天气で、認知症徘徊者にふんした人の捜索訓練は中止になりましたが、講習や寸劇により、認知症の人は地域全体で見守る必要があることや、正しい声のかけ方などを具体的に学び、認知症についての理解を深めました。

津波避難の目印に

3月6日(水)～8日(金)

市内81カ所の津波一時避難所に表示板(A2、A3サイズ)を設置しました。

表示板には、その建物の避難場所や避難可能時間も記載していますので、ご確認ください。

また、境港には、多くの外国人が訪れるため、日本語のほか、英語、中国語、韓国語、ロシア語で表記してあります。



ベニガニの魅力発見

3月24日(日)

市の特産であるベニズワイガニをテーマにベニガニ料理教室がありました。この料理教室は市と境港ベニガニ有志の会との共催で行われ、NHK番組「東北発 ☆未来塾」の生徒3人を含む24人が参加しました。

調理実習のあと、試食会ではベニガニと松葉ガニの食べくらべがあり、水産庁の上田勝彦さんにベニガニの魅力をお話いただきました。